

市政のここが聞きたい

3月定例会市議会は、3月8日、9日の2日間にわたり10人の議員が一般質問を行いました。その質問の中から、1人2質問まで要約して掲載しました。

なお、詳しい内容をお知りになりたい方は、市立図書館などで3月定例会市議会会議録(6月上旬発行予定)をご覧になるか、インターネットで検索してください。

大熊 公平

米政策改革大綱について

問 平成14年12月に国から米政策改革大綱が発表された。今までは国が指導して米の管理に当たり、生産、消費をつかさどってきたが、これからは農業者と農業団体で主体的にやっていくことになる。この制度の移行がスムーズに行くために、いかなる措置をするのか。担い手になれなかった農家への対策はどうか。

答 国では平成19年度から、農業者、農業者団体が主体的に米の需給調整を行うシステムに移行していくことが決められたところであり、あるべき姿の実現に向けて、本市においても移行は可能と考えている。担い手については、ほ場条件等によりいろいろ問題点もあるようだが、経営規模を拡大する農家、担い手に農地を預ける等、農地の流動化を一層推進してまいりたい。(市長)

地域の農業振興について

定年退職後のセカン

問 ドライフを農業に従事したいという、団塊世代へのアプローチに具体的にどのような施策を講じるのか。地産地消と地域の食料自給率を高める施策をどう進めるのか。食農教育等は異分野との連携、協働が求められているが、行政組織の連携をどう進めていくのか。

答 団塊世代の方々を含めて、休耕地を利用して農作業体験や農家による貸し農園を実施している。こういったものを利用いたいただきたい。地産地消については、地元で取れた米、野菜など新鮮な



地元で取れた農産物が売られている産直広場

農産物が直売所等で販売されている。こういった直売所等を通じ多くの方に食していただくことにより、自給率を高め、健康増進に役立てていきたい。また、家庭、学校、保育所、地域が一体となり各分野の連携により、食育の一層の充実を図ってまいりたい。(市長)

このほか、有機農業推進法について質問しています。

多田 英章

福祉行政について

問 総社市における生活保護世帯の現状はどのようになっているのか。生活保護世帯に対する自立支援にどのように取り組んでいるのか。

答 生活保護費の受給について、現状でのケースワーカーの人員で不正受給者の把握は十分できているのか。現状はどうか。

答 平成18年12月末現在、生活保護世帯は283世帯、保護人員424人となっており、高齢者約40%、傷病者約25%、その他母子家庭、障害者となっている。自立支援の取り組みについては、平成18年度から就労プログラムを策定し、公共職業安定所をはじめ、児童相談所などの相談機関や保険医療機関、民生、児童委員などと連携を図り、自立支援しているところである。現状の人員は、国の指導基準内であるが、不正受給



大正時代に建築されたJR伯備線美袋駅舎

教育・文化行政について

等のないよう細心の注意を払ってまいりたい。(市長)

問

JR及び路線バスを利用し登下校している児童・生徒に対して補助する考えはないか。草田地区の児童が安全・安心して通学できるよう路線バスの延長の考えはないか。JR伯備線では最も古い美袋駅舎及び美袋八幡神社のラカ

答

ンマキ、クスノキの原木を後世に残すべき指定文化財として指定できないか。草田地区へのバス路線延長となると、地元のニーズ、利用度、運行等の効率性を考察すれば現段階では難しい現状ではないか。よく検討をしてみる。(市長)

交通機関を利用して通学する児童・生徒への補助については、市内の他地域の児童・生徒の状況も視野に入れながら、全市的な視野に立って研究してみたい。JR美袋駅舎を市指定の文化財にすることも考えられるが、建築年代が大正時代という点もあり、国の登録文化財の方向で考えたい。ラカンマキ、クスノキについては、市にとって貴重な天然記念物として後世に残せるよう、指定に向けて調査や協議をして

中村 吉男

総社駅南地区土地区画整理事業等について

問

総社駅南地区土地区画整理事業は、幾度か事業計画を変更し、総事業費を12.1億円、期間を平成22年度までの施行としているが、事業着手からは15年を経過しており、関係地権者も高齢となり一日も早い完成を望んでいる。平成19年度の当初予算を見限り、この事業費ベースで計画どおり完成できるのか。地区内に常盤公園を計画しているが、どのような公園でいつ頃までに完成させようとしているのか。駅南地区完了後の他地区の区画整理事業の取り組みの考えはどうか。

答 事業費については、国の補助事業のまちづくり交付金を新たに平成18年度から導入し、平成22年度の完成を目指し努力している。今後は家屋移転及

び工事が効率よく進捗するよう、関係の皆様ともよく協議しながら事業を進めてまいりたい。常盤公園については、県から広域防災拠点に指定されており、防災公園としての機能を有するものであるが、できるだけ関係皆様の御意見が取り入れられるよう、努力してまいりたい。

駅南地区区画整理事業終了後の他の地区の区画整理事業については、関係の方々の御意見もよく拝聴し、また財政状況もみながら検討してまいりたい。(市長)

防災対策について

問

世界的に数え切れないほどの大災害が発生しているが、日本においても各地で災害が発生しているが、本市は最近特に大きな災害もなく、これに対する取り組みが少しおろそかになっていないか。大災害が発生した場合の対応ができるよう取り組みが必要かと思

うがどうか。公共施設を中心に災害時の避難場所の指定、災害機材、食料等の備

秋山 律郎

市長の政治姿勢について

問 総社市の最重要課題である救急医療施設について、市民の強い要望